

歯科材料1 歯科用金属
管理医療機器 歯科メタルセラミック修復用金属材料 70796000

ユニメタル E Z

【禁忌・禁止】

- 本合金は、ニッケルを含有しています。ニッケルに対して発疹、皮膚炎などの過敏症の既往歴のある患者には使用しないこと。
- 本合金又は類似成分の合金に対して発疹、皮膚炎などの過敏症の既往歴のある患者には使用しないこと。

**【形状・構造及び原理等】

1) 成分・分量

成分	分量 (W/W%)
ニッケル*	61.4
クロム	25.0
モリブデン	11.0
シリコン	1.5
その他(鉄、コバルト、アルミニウム)	

※ニッケル最大含有量：63.0 W/W%

種類：歯科メタルセラミック修復用非貴金属材料、タイプ3

2) 形状

直径8mm×長さ15mm、質量6gの円柱状インゴット

3) 原理

金属(合金)であり加熱により溶解し、 casting後冷却されて固化する。

** 4) 仕様

JIS T 6121:2022 歯科メタルセラミック修復用非貴金属材料、タイプ3、耐変色性

項目		代表値
特性	耐力 (0.2%耐力) (MPa)	375
	伸び (%)	15
液相点 (°C)		1350
固相点 (°C)		1280
熱膨張係数<50~500°C> ($\times 10^{-6}K^{-1}$)		14.0
密度 (g/cm ³)		8.2
硬さ (ピッカース硬さ HV0.5)	焼付後*	195

※：JIS Z 2244-1:2024による。

【使用目的又は効果】

歯科修復物、補綴物又は装置を作製する。

【使用方法等】

[本合金と併用する材料]

- 歯科メタルセラミック修復用陶材：
「ヴィンテージ MP」、「ヴィンテージ ハロー」、
「ユニボンド ヴィンテージ」
- 歯科高温 casting用埋没材：
「バルベティ」、「松風ユニベストノンプレシヤス」
- 歯科技工用高周波 casting器
- 陶材焼付用のニッケルクロム合金に適応する前ろう材：
「松風ユニメタルハイプレソルダール」(歯科用銀パラジウム合金ろう)

[使用方法]

- ワックスアップ・スプルーイング
通法によりワックスアップ、スプルーイングを行います。ブリッジの連結部やマージンの厚さは強度を確保するため歯科陶材焼付用合金と同様の設計で製作してください。
- 埋没
通法により、歯科高温 casting用埋没材(バルベティや松風ユニベストノンプレシヤス)で埋没を行います。

3) 焼却・溶解 casting

通法に従って、800°Cでワックス焼却を行った後、本合金を歯科技工用高周波 casting器を用いて castingします。ブローパイプ溶解の場合は酸素-都市ガスを使用します。

4) ろう着

前ろう着は、陶材焼付用ニッケルクロム合金に適応する前ろう材(松風ユニメタルハイプレソルダール(液相点1,160°C)等)を使用し、通法に従ってろう着します。

5) 焼付面の調整

casting後、サンドブラスト処理を行い、埋没材や酸化膜を除去します。陶材焼付面を歯科技工用アブレイブ研削器具(松風セラモメタルポイント等)や歯科技工用カーバイド切削器具(松風技工用カーバイドバー等)で研削、調整し、約0.4MPaの圧力で均一にしっかりとアルミナブラスト処理を行います。その後スチームクリーナー又は超音波洗浄(精製水)で清掃します。陶材焼付面は指などで触れないように注意してください。

6) 陶材築盛・焼成

歯科メタルセラミック修復用陶材(ヴィンテージ MP、ヴィンテージ ハロー、ユニボンド ヴィンテージ等)を使用し、通法に従って築盛・焼成します。

7) 研磨

研磨は、歯科用ゴム製研磨材(松風シリコンポイント(M2、M3)又は松風シリコンポイントハード(H1、H2))等を用いて通法により行い、パフ研磨により仕上げます。

[使用方法に関連する使用上の注意]

- 焼却・溶解 castingの際、オーバーヒートさせると、合金の性質が劣化する恐れがあるので充分注意すること。
- 本合金の再溶解は行わないこと。必ず新しい合金を使用すること。
- オペーク陶材の焼成は真空度を8.0kPa以下に設定し、使用陶材の設定温度で焼成すること。オペーク焼成後は水できれいに洗浄すること。

*【使用上の注意】

[重要な基本的注意]

- 本合金の使用により発疹、皮膚炎などの過敏症状が現れた患者には使用を中止し、医師の診察を受けさせること。
 - 本合金の使用により発疹、皮膚炎などの過敏症状が現れた術者には使用を中止し、医師の診察を受けること。
 - 本合金の casting設備付近には局所排気装置、換気扇などを設けて密閉した部屋での作業を避け、 castingにより発生する粉塵及び蒸気を吸入しないこと。
 - 本合金の研削、研磨作業などの際には、粉塵による人体への影響を避けるため、局所吸塵装置、公的機関が認可した防塵マスクなどを使用し、粉塵を吸入しないこと。
 - 本合金は他の合金と混溶しないこと。
 - 本合金は、口腔内で削合や研磨を行わないこと。
- * 本合金については、試験によるMR安全性評価を実施していない。[自己認証による]

[有害事象]

有害事象として掌蹠膿疱症、扁平苔癬、皮膚炎などの歯科金属疹(遅延型金属アレルギー性疾患)を発症することがあります。

【保管方法及び有効期間等】

[保管方法]

本合金は、歯科の従事者以外が触れないように適切に保管・管理すること。

***【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】**

製造販売業者	株式会社 松風
住所	〒605-0983 京都市東山区福稲上高松町 11
* 電話番号	(お客様サポート窓口) 075-778-5482
製造業者	Dentaurum GmbH & Co. KG
国名	デントラム ドイツ